

### 私たちは、いま議会改革に取り組んでいます

## 令和3年度文京区一般会計補正予算などを可決

今定例議会では、令和3年度文京区一般会計補正予算を始めとする区長提出の9議案を審議し、いずれも原案どおり可決しました。また、議員提出の意見書1件と推薦1件を可決しました。なお、議案に対する議決結果と各会派の賛否を2面に掲載しています。

### 5月招集議会

議会期間 5月11日の1日  
本会議(5月11日)  
\*定例会の会期を5月11日から令和4年4月30日までの35日間としました。

### 6月定例議会

議会期間 6月1日から6月24日までの24日間  
なお、定例議会に先立ち、5月17日、20日及び21日に特別委員会を開催しました。(4面掲載)  
本会議第1日(6月1日)  
\*区長提出の8議案及び請願13件の審査を、それぞれ所管委員会に付託しました。  
本会議第2日(6月3日)  
\*代表質問(日本共産党、公明党、市民の広場)3面掲載  
本会議第3日(6月4日)  
\*代表質問(文京みらい、創永の会)3面掲載  
本会議第4日(6月7日)  
\*代表質問(自民党・無、自民党・無、自民党・無)3面掲載  
6月14日～6月21日  
\*常任委員会が開催され、議案等を審査しました。……(4面掲載)  
本会議第5日(6月24日)  
\*議員提出の意見書1件を可決しました。  
\*区長提出の8議案を付託委員会の決定どおり可決しました。

\*区長提出の追加1議案の審査を建設委員会に付託し、委員会の決定どおり可決しました。  
\*教育長の任期満了に伴い、加藤裕一氏(再任)を任命することに同意しました。  
\*議員選出監査委員に松丸昌史議員(公明党)を選任することに同意しました。  
\*議長及び副議長の辞職許可及び選挙を行いました。  
\*常任委員会委員の定数の決定及び選任の報告を行いました。  
\*議会運営委員会委員の選任の報告を行いました。  
\*特別委員会委員の辞任許可及び選任の報告を行いました。  
\*議員提出の推薦1件を可決しました。

推薦……………1件(可決)  
▽付託した請願……………13件  
※請願は2面に掲載しています。  
**議員提出案件**  
可決した意見書……………1件  
◎東京都立高校の男女別定員を廃止し、性による不利益が生じない入試を求める意見書……………1件  
東京都知事、東京都教育委員会教育長宛て可決した推薦……………1件  
◎東京都後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙における候補者の推薦について

### 特別表彰

文京区議会議員として30年在職し、区政の発展に尽くされた功績により、次の議員が、全国市議会議長会から、特別表彰を受けました。  
品田 ひでこ 議員

### 審議した案件

▽区長提出案件  
条例……………4件(可決)  
事件……………4件(可決)  
予算……………1件(可決、左囲み表)  
▽議員提出案件  
意見書……………1件(可決)

### 審議した主な案件(要旨)

**区長提出案件**  
◎令和3年度文京区一般会計補正予算  
住居確保給付に要する経費、低所得の子育て世帯に対する子育て世帯支援特別給付金に要する経費、保育施設等における感染症対策補助に要する経費、新型コロナウイルスワクチン接種に要する経費等を計上するものです。  
※全ての議案は、2面に掲載しています。

#### 令和3年度補正予算(6月)(単位:千円)

会計別	補正前額	補正額	予算総額
一般会計(第1回)	107,991,000	2,249,854	110,240,854

## 「新型コロナウイルスワクチン接種に関する要望書」を区に提出

5月7日及び6月4日に、区長に対して下記の要望書を提出しました。

#### ○5月7日提出の要望内容(要旨)

- 予約受付のための電話回線増設、コールセンター開設時間延長、予約サイト稼働時間延長等ワクチン接種予約受付体制を拡充すること。
- 予約状況及び予約受付終了に関する情報が、区民にタイムリーに伝わるように公表すること。
- 区ホームページ等の情報発信は、高齢者等にもわかりやすい表現に改善するとともに、地域活動センター等の様々な地域資源を活用し、周知すること。
- 今後のワクチン接種の見通しについて、様々な形で区民に提示し、ワクチン接種に対する区民の不安を払拭するとともに、国や東京都と連携し、ワクチンを確実に確保すること。
- 今後、65歳未満の区民へ接種券を送付する際は、段階的に送付するなど、混乱を招かない効率的な手法を検討すること。
- 接種会場に足を運べない区民に対し、往診接種等のフォロー体制を検討するなど、確実に接種できる仕組みを構築すること。
- 今後の接種をより円滑に行うため、医師会を始めとする関係機関と必要な協議を進め、順次、接種会場の拡大を図ること。
- 個別接種の速やかな実現に向け、準備を進めること。
- 要望内容を実現するために必要な財源、人員の確保については、引き続き機動的に対応すること。
- ワクチン接種の担当部署が機能不全に陥らないよう、全庁的な協体制で業務を推進すること。

#### ○6月4日提出の要望内容(要旨)

- 今後の事業を着実に遂行するため、接種完了までの期間を見据えた安定的な組織の構築及び人員の配置を行うこと。また、全庁的に組織が有効に機能するよう取り組むとともに、職員の仕事のケアも含め、職員の働く環境に十分注意を払うこと。
- 国からのワクチン送付数等が明らかになった際は、ワクチン接種の全体計画並びに接種スケジュール等を早急に作成し、区民にわかりやすく公表すること。
- 接種会場の確保に当たっては、あらゆる可能性を追求し、全力で会場確保に努めるとともに、地域偏在や空白地域が生じないよう配慮し、ワクチンの「打ち手」の確保に当たっては、様々な関係機関との協体制を模索すること。
- 予約キャンセルが生じた場合のワクチンの取扱いについては、その対象を福祉施設・教育・保育等従事者に広げ、ワクチンが決して無駄にならないよう取り組むこと。
- 今後、ワクチンの個別接種や、大学・民間事業者等でのワクチン接種の実施が見込まれるが、区民の接種状況を的確に把握し、未接種の区民に対して、ワクチン接種の啓発に努めること。
- 接種対象年齢が12歳以上に引き下げられることとなったが、区は教育委員会と綿密に連携し、児童・生徒にワクチンの有効性等を十分説明するとともに、接種を希望する児童・生徒に適切に対応すること。
- 区民への情報発信手段、接種券の送付方法、予約受付体制の整備等、それぞれの事業スキームについては常に見直しを行い、効率的・安定的に接種を行うこと。
- ワクチン接種予約システムについては、予約情報の入力に加え、予約内容の変更等もスムーズに行えるよう、引き続き見直しを行うこと。
- PCR検査体制については、引き続き拡充に努めること。
- 区議会への情報共有は適時適切に行い、わかりやすく説明すること。

詳細については、右記のQRコードから区議会ホームページをご覧ください。



### 新たな議会人事が決まりました



副議長  
山本 一仁

新たに山本一仁議員(永久の会)が副議長に選任されました。



議長  
田中としかね

新たに田中としかね議員(自民党・無)が議長に選任されました。

### 各会派の構成

令和3年6月25日現在 ◎幹事長 ○副幹事長 ( )は略称

自由民主党・無所属 文京区議団 (自民党・無)	11人	◎白石 英行 ◎市村やすとし 名取 顕一 海老澤敬子 田中としかね 山田ひろこ	◎浅田 保雄 ◎田中 和子 ◎文京みらい (文京みらい)	3人	◎市民の広場文京 (市民の広場)	3人	
日本共産党 文京区議会議員団 (日本共産党)	6人	◎萬立 幹夫 ◎金子てるよし 板倉美千代	◎創「SOW」 (創)	3人	◎上田ゆきこ ◎品田ひでこ	◎文京永久の会 (永久の会)	3人
公明党 文京区議団 (公明党)	4人	◎岡崎 義頭 ◎宮本 伸一	◎ぶんきょう 子育てネット (文京子育て)	1人	◎高山 泰三 ◎西村 修	◎文京永久の会 (永久の会)	3人
◎田中 香澄 ◎松丸 昌史	◎国府田久美子 関川けさ子 小林れい子	◎津田 敦子 ◎沢田けいじ	◎宮崎こうき		◎山本 一仁		



区議会で審議を重ねた施設がリニューアルしました



お茶の水公園 (湯島一丁目4番)

お茶の水公園は、令和3年3月にリニューアルオープンし、幼児用のすべり台と砂場が整備されたほか、だれでもトイレが整備されました。



六義公園運動場管理事務所棟 (本駒込六丁目16番10号)

六義公園運動場管理事務所棟は、シャワー付更衣室が整備されたほか、ミーティングルーム、エレベーター、だれでもトイレ等が整備されました。

令和3年6月定例議会 議案に対する議決結果と各会派の賛否

Table with columns for committee, proposal number, title, and voting results (賛成, 反対, 結果).

会派の略称: 自…自由民主党・無所属 文京区議団、共…日本共産党文京区議会議員団、公…公明党文京区議団、市…市民の広場・文京、み…文京みらい、創…創[sow]、永…文京永久の会、子…ぶんぎょう子育て、ネット

区議会だより第200号記念特集

区議会だより第200号の発行を記念して開かれた議会を実現するため、取り組んできた主な内容を紹介します。

区議会だより創刊号



昭和48年1月発行の創刊号は、B5版6ページでした。その後、第12号(昭和51年)で現在と同じA3版、第172号(平成27年)でフルカラーになりました。

区議会日程ポスター

議会活動をより広く周知するため、平成26年より区議会日程ポスターを発行し、区有施設・区設掲示板・B1ぐるで掲示しています。

インターネット議会中継画面



録画放映 会議の録画映像をご覧いただけます。令和3年2月定例議会 2月9日 本会議 区長施政方針

区議会だより創刊号から最新号までの全号を行政情報センター(シビックセンター2階)でご覧いただけます。

区議会だよりのあゆみ

本会議での取組

採択となったもの ( )は付託委員会... 計画の方向性も盛り込みつつ、文京区としての「まちづくり」の定義を明らかにした上で総合的で一貫性のある整備のあり方を目指す「文の京」まちづくり基本条例(仮称)の制定を求める請願(建設)...

文京区議会委員会構成表

令和3年6月24日現在

Table showing the composition of various committees including常任委員会, 特別委員会, 議会広報小委員会, and 意見書等調整小委員会.

各委員会の所管事項

常任委員会 総務区民委員会…企画政策部、総務部、区民部、アカデミー推進部、施設管理部、会計管理室、監査委員及び選挙管理委員会に関する事項並びに他の常任委員会の所管に属しない事項

議会運営委員会…議会の運営に関する事項 特別委員会 ( )は略称 自治制度・地域振興調査特別委員会(自治制度)…地方自治の拡充と推進、区の魅力を高める地域振興策に関する事項

QRコードから各ホームページがご覧いただけます。

インターネット議会中継

一般質問の生中継のほか、録画中継が視聴できます。(録画中継公開後7日程度で字幕付き映像視聴可能)

議案の審議結果

請願の審議結果



代表質問(要旨)

日本共産党 萬立 幹夫

公明党 宮本 伸一

市民の広場 浅田 保雄

質問の掲載は、本会議での質問会派順です。

保健所体制の再建を

迅速・安全な接種体制を作るには、統廃合した2か所の保健所体制再建が必要と考えるが、見解を伺う。

区長 担当課長の設置、保健師等の増員により、感染症対策を含む保健施策に対応し、保健サービスを適切に提供しているため見直す考えはない。

今こそプレミアム付きお買物券の発行を

コロナ禍の商店に元気を届けるため、プレミアム付きお買物券の発行を今こそ行うよう、商店街連合会との協議を求める。

区長 お買物券に代わり実施したキャッシュレス決済ポイント還元事業は商店支援策として一定効果があり、本年度も同事業実施を協議している。



公設公営の育成室維持を

柳町・柳町第二育成室の仮移転に乗り民営化する計画だが、改修時の移転を理由として、公設公営削減を行うというものではないか。

教育長 利用する子ども達が安心して過ごせる育成室となるよう、行財政改革推進計画を踏まえ、対応を検討する。

新型コロナウイルスワクチン接種一般接種予約について

対象者が大きく増える一般接種予約を円滑に実施するための方法と改善策を伺う。

区長 集団接種と個別接種の組み合わせでの実施を検討しており、最適な予約方法の実現に向け、準備を進めている。

重層的支援体制整備事業の実施について

断らない相談支援、参加支援、地域づくり支援の一体的実施で社会的孤立を解決する重層的支援体制整備事業を実施し、制度の狭間に陥ることのない支援体制を求める。

区長 様々な事業の組み合わせによって文京区版地域包括ケアシステム構築を推進しており、重層的支援体制につながっていると考えるが、事業実施については今後検討する。



自殺・うつ病対策の強化を

コロナ禍の影響による不登校等、うつ症状が見られる子どもが増えているが、この問題にどう取り組むのか伺う。

区長 自殺対策計画に基づき、講演会での自殺対策の周知、啓発、ゲートキーパー育成、相談支援体制の充実を図る。

ワクチンロス対策を

ワクチンロスを防ぐため、高齢者関連施設、子育て関連施設、教育機関の職員への接種を求めるが、見解を伺う。

区長 キャンセルで未使用ワクチンが生じた際は、待機者リスト等を活用し、可能な限り無駄なく接種を行う。

子ども食堂とフードドライブの連携について

子ども食堂とフードドライブの連携により、必要とする家庭に未利用食品を届けるとともに生理的困窮の課題にも対応できるが、見解を伺う。

区長 支援が必要と思われる家庭は子ども宅食プロジェクトにつなげている。生理的困窮対策は支援方法を研究する。



マンション駐車場附置義務の緩和について

区部の設置基準見直し、既駐車場数の低減等の都条例改正を受け、区において緩和に向けた検討をすべきと考えるが、現在の状況等を伺う。

区長 管理運営計画で駐車場が適正管理されている既存マンションについて、駐車場数の緩和ができるよう実情に合った認定基準策定を検討する。

コロナ禍のリスク分散戦略を

危機管理は最悪の事態を見据えた対応が必要であり、選択と集中戦略より失敗や想定外を含めたりリスク分散戦略が求められると思うが、伺う。

区長 平常時から、最悪の事態等を想定して想像力を働かせることで、危機対応時でも柔軟な発想で的確に対応できると考えており、それがリスク分散につながっている。

区民の声を集める仕組みを

区民の生命と財産、自由と連帯を守るため、一部の専門家や単一の部署ではなく、多様な区民の声を集める仕組みを求める。

区長 区民には政策立案・実施・評価への参画や、協働による施策の推進をしている。今後とも情報を積極的に公開し、協働を推進する。

職員の主体的参加を

未曾有の危機が迫っても思考停止しない自律した職員を育てるため、問題等をオープンに議論し、職員の主体的参加を促す仕組みを求める。

区長 自立した改革志向で、多様な意見を合意形成に導ける職員の育成に努めている。



文京みらい 沢田 けいこ

創 品田 つかひ

ボールで遊べる子ども広場

「ボールが使える子ども遊び場を増やしてほしい」と多くの意見要望を頂く。「公有地の有効利用や民地を借りてもボールを使って遊べる子どもひろば」の新設を要望。

区長 区の課題と捉えており、行政需要や区民ニーズを考慮しながら総合的に検討する。



コロナ禍の子育て支援

都出産応援事業と特別定額給付金の基準日の関係で、どちらも対象にならない「令和2年4月28日・12月31日生まれの子を育てる家庭に、子ども一人10万円分の区内共通商品券配布」を提案する。

区長 対象外家庭があることは認識しており、他自治体を参考に支援策を検討する。

衣類ごみ65%の解消策

衣類の拠点回収は年に188トン。可燃ごみ中に衣類は千177トン含まれる。衣類の拠点回収に加え、店舗に「洋服ポスト」を新設して、衣類ごみ解消に区は積極的に取り組むべきと考えるが区の姿勢は。

区長 衣類の回収量は増加傾向にある。今後分別の徹底や拠点の拡大等を研究する。

永久の会 西村 修

区民の体力向上を

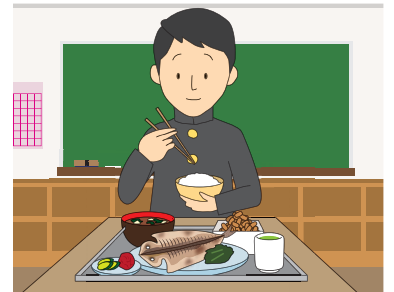
健康寿命を延ばし、医療費削減につながるため、区内のフィットネスジムと連携し、入会費を区が全額負担することを提案するが、見解を伺う。

区長 高齢者が身近な場所ですら、健康づくりに励めるよう、地域の民間スポーツ運営事業者等との連携による取組を検討する。

完全米飯給食を

月に一回の和食の日について、もう一歩進み完全米飯給食でもよいと考えるが、見解を伺う。

教育長 学校給食の主食としては米飯を基本に、週に1回パンを、2週間に1回麺を取り入れ、変化のある楽しい給食を提供している。



小・中学校に給茶機設置を

お茶の成分カテキンには抗酸化作用、抗ウイルス作用等多くの効能があるため、全小・中学校の水飲み場に給茶機の設置を要望する。

教育長 学校では水分補給のため家庭からお茶等を持参することを認めており、給茶機の設置は衛生管理やメンテナンスの面から難しいと考える。

自民党・無 田中つかかね

ディープリザーのバックアップ電源について

自然災害の多い日本ではバックアップ電源の準備は不可欠だが、新型コロナウイルス感染症の発生による停電の発生を防止するため、ディープリザーについて、バックアップ電源の整備状況を伺う。

区長 現在8か所の集団接種会場に設置しているディープリザーにおいて予備電源が無いのは4か所であり、そのうち区有施設については早急に予備電源を確保する。



フレイル予防産業振興を

産官学民で連携し、区独自の産業力を集めれば、新たなフレイル予防製品を作り出せると考えるが、区のフレイル予防産業振興について伺う。

区長 東京大学と連携し、新たな産業創出を視野に入れて事業を推進していく。

自民党・無 佐藤 じゅいち

子育て支援の拡充を

ベビーシッター等による子育て支援について、3歳児以降の支援とともに、子育て訪問支援券の利用対象時間の拡充を求めるが、見解を伺う。

区長 支援の拡充については、

都事業の対象年齢・利用時間等拡充を踏まえ、子育て世帯に利用しやすいものとなるよう事業内容を検討している。まちづくりについて

千駄木小学校、文林中学校、千駄木幼稚園の隣接敷地は、防災対策を含めた地域の課題を解決できる拠点となるため、区の未来像を象徴する開発、改築をお願いしたいが、区のまちづくりに対する取組について伺う。

区長 隣接する複数の区有施設の敷地活用については、SDGsの視点も踏まえ検討する。

自民党・無 のぐちけんたろう

保育時間の延長を

保護者負担軽減のため、区立保育園を午後7時30分まで、区立幼稚園の預かり保育及び区立育成室を午後7時まで延長することを求める。

区長 区立保育園の更なる保育時間の延長は考えていない。教育長 現時点において、区立幼稚園、区立育成室ともに時間延長は考えていない。

双子・三つ子など多胎児世帯への支援を

多胎児同時育児について、ネウボラ事業の一環だけでなく、新規事業としてサポートする考えはあるか。

区長 多胎児家庭支援事業、多胎児家庭サポーター事業のほか、医師や助産師の育児講座、保健師等の訪問相談支援を実施しており、今後も子育て環境を整備していく。





委員会活動

常任委員会

6月定例議会の議会期間のほか、4月26日に総務区民委員会、厚生委員会を、それぞれ開催しました。

総務区民

4月26日 報告事項2件
6月21日 報告事項2件
報告に対する主な意見等

区民の負担軽減等を図るため、押印等を求める申請書等の範囲の見直しについて報告された。

新型コロナウイルス感染症が収束した後も申請書等の効率は進めていくと思うが、書類手続のサービス向上を図る一方で、職員の窓口対応の質が低下することがないよう十分留意すること。

文京シビックホール20周年記念事業の結果について報告された。

開催したりリモートコンサートについて好意的な感想を伺っているが、改修によりシビックホールが利用できない期間においても、公園や広場でのミニコンサートの実施等、工夫を凝らした取組を検討すること。

文京区男女平等参画推進計画の改定に向けたスケジュール等について報告された。

は、審査の過程で出された主な意見・要望です。

コロナ禍において在宅時間が長くなる中、家事や介護等の女性の負担が一層重くなっている実態を踏まえ、会社や家庭など、学校教育とともに社会の身近な場で意識改革を促すような啓発に取り組むこと。

厚生

4月26日 報告事項1件
6月14日 報告事項8件
報告に対する主な意見等

電話による見守りと、24時間体制での健康相談等を行う電話相談窓口「高齢者等見守り安心電話」の実施に当たっては、自身で情報を得ることもや申請が困難な方に対しても支援を届けられるよう、周知方法を工夫すること。また、健康相談だけではなく、新型コロナウイルスワクチン接種の案内等、相談者の支援に必要な区政情報についても、提供していくこと。



新型コロナウイルスワクチンの高齢者の接種状況、及び今後の接種実施計画が報告された。

65歳以下の接種予約に当たっては、今後、職域接種も予定され、受付窓口が増えることから接種状況の管理が複雑化すると考えられるため、適正なリスク管理による事務

建設

6月17日 報告事項6件
6月24日 報告事項1件
報告に対する主な意見等

春日・後楽園駅前地区市街地再開発事業は、北街区・南街区の入居に加え、保育園等の様々な施設やグリーンパレー等の共用部分が次々にオープンしている。

今後、帰宅困難者対策などの防災面も含め、このような施設等が人々の交流に広く活用され、にぎわいの場として愛されるような地域コミュニティの形成に取り組むこと。



※北街区共用部分 (一部)

令和2年度耐震改修促進事業の実績については、今後の普及啓発事業において、過去に耐震診断を受けたものの、未だ改修に至っていない方等へのフォローアップを予定している。その際は個別訪問により、状況を丁寧聞き取り、耐震アドバイザー派遣事業等につなげていくこと。

文教

6月15日 報告事項1件
(1) 報告に対する主な意見等

文京区子ども読書活動推進計画の策定に当たっては、中高生世代における学校図書館・区立図書館の利用減少となつてきている。スマートフォンやSNS等の普及により、子どもの読書環境が変化していることを踏まえ、今後は電子書籍等のコンテンツを充実させるなど、読書機会の増加につながる取組を進めていくこと。

また、子どもは親の読書習慣に影響を受けることから、保護者が家庭での読書の大切

の策定においては、運転者も含めた高齢者の交通安全の確保が新しい課題としてあげられており、計画策定に当たり重点課題となつてきている。高齢者ドライバーの増加率等、各種データの関係機関との共有や、先端技術の活用等、ハード面での取組も含めて、議論を進めていくこと。

さについて理解を深めることも重要である。家庭内での読書を習慣づけられるよう、保護者に向けた情報発信や講演会の開催等、幅広く啓発活動に取り組むこと。



(2) その他の主な意見等
●新型コロナウイルス感染症の影響により、今年度も小・中学校において様々な行事が中止や延期となつてきている。児童・生徒や保護者から学校行事の開催を望む声も多いため、感染症対策を十分に講じたうえで、代替案を含めた開催の可能性を検討すること。また、学校が行事の開催に向けて取り組む際は、区は必要な支援を積極的にを行うこと。

議会運営委員会

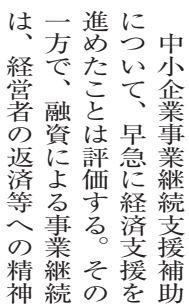
5月11日、6月1日・11日・24日に開催しました。
主な協議事項については、次のとおりです。
【主な協議事項】
・6月定例議会提案事項について
・意見書について
・一般質問について
・令和3年度 議会図書購入計画について
・区議会だよりの発行について
・教育委員会教育長任命の同意について
・監査委員選任の同意について
・議長、副議長の辞職について
・議長、副議長の選挙について
・委員会及び各種附属機関等

委員会会議録速報版をチェック!
会議録の「速報版」を、各委員会開催日から3週間程度で文京区議会ホームページに掲載しています。
文京区議会 速報版 検索

特別委員会

自治制度・地域振興調査

5月20日 報告事項3件
報告に対する主な意見等
●新型コロナウイルスに係る産業振興施策の実施結果が報告された。
中小企業事業継続支援補助について、早急に経済支援を進めたことは評価する。その一方で、融資による事業継続は、経営者の返済等への精神的負担を増大させているため、メンタル面の支援についても危機感を持ち、柔軟に対応すること。



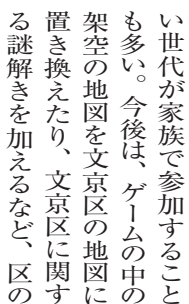
65歳以上の希望する方々への新型コロナウイルスワクチン接種が概ね完了した時期に、区内店舗支援を実施する。
コロナ禍により、高齢者の外出機会が激減しているが、本事業によって、店舗の活性化のみならず、高齢者が外へ出る契機となることも期待されることから、事前の情報発信を積極的に行うこと。



風水害への備えを一層強化するため、垂直避難場所の確保に取り組み、現在6か所の避難場所を確保しているが、引き続き協定締結先を増やす努力をすること。また、区指定の水害・土砂災害避難所と垂直避難場所の位置付けを正しく理解してもらえよう、丁寧に周知すること。
●法改正に伴い、警戒レベルを用いた避難情報の名称が変更されたが、「高齢者等避難」など、避難対象者について誤解を招きやすい表現もある。区民に周知する際は、文章を用いて内容がよくわかるよう、工夫すること。

災害対策調査

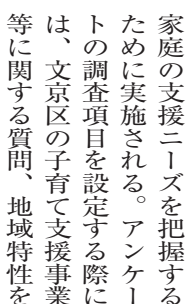
5月21日 報告事項2件
報告に対する主な意見等
●オンライン防災フェスタは、謎解きをしながら防災に関する知識が身に付く事業で、若い世代が家族で参加することも多い。今後は、ゲームの中の架空の地図を文京区の地図に置き換えたり、文京区に関する謎解きを加えるなど、区の実情をより深く理解できる事業へと発展させていくこと。



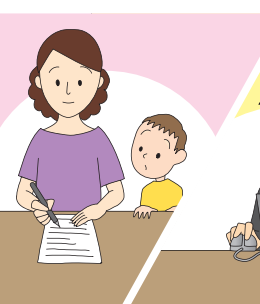
江戸川橋体育館の避難所での実施する夜間訓練においては、他の避難所運営協議会と情報共有すること。

子ども・子育て支援調査

5月17日 報告事項7件
報告に対する主な意見等
●子どもの貧困対策にかかわる実態調査は、0歳から高校生世代までの子どもを養育する家庭の支援ニーズを把握するために実施される。アンケートの調査項目を設定する際には、文京区の子育て支援事業等に関する質問、地域特性を踏まえた質問を盛り込むことで、まだ顕在化していない問題を浮かび上がらせ、今後の施策の検討につなげること。



新型コロナウイルス感染症の拡大によって、リモートワーク等の新しい生活様式が定着してきた状況において、在宅時間の増加に起因した保護者からの相談等が増加している。地域との交流ができないため、孤立し、不安を抱える親に対して、関連部署が連携しながら手厚く支援していくこと。



新型コロナウイルス感染症の拡大によって、リモートワーク等の新しい生活様式が定着してきた状況において、在宅時間の増加に起因した保護者からの相談等が増加している。地域との交流ができないため、孤立し、不安を抱える親に対して、関連部署が連携しながら手厚く支援していくこと。
●子育て世帯に対する臨時特別給付金は、令和3年度も引き続き実施されるが、今年度はひとり親世帯に加え、家計急変者等の要件に該当するその他の子育て世帯も対象となる。支援が必要な方に情報が行き届くよう、給付金の案内を掲載した子育て支援に関するポスターを作成する等、積極的な周知に努めること。